

安全対策課

安全対策課

2-1-14 (決算書 144 ページ)

○生活安全対策費

○環境浄化対策事業

1 旅館の建築及びレンタルルーム営業に関する指導要綱の運用状況

武蔵野市では昭和 58 年に「武蔵野市環境浄化に関する条例」を施行、昭和 59 年に吉祥寺本町一丁目の一部を「環境浄化特別推進地区」に指定。「環境浄化特別推進地区」においては、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」と「武蔵野市旅館・レンタルルーム規制条例」などにより、旅館の建築等（新築、増改築、大規模な修繕など）およびレンタルルームの営業について指導を行っている。

平成 17 年度以降、旅館の建築等およびレンタルルームの営業の事前協議・同意申請の実績は無し。

- －武蔵野市環境浄化に関する条例施行規則－
- －武蔵野市旅館・レンタルルーム規制条例－
- －武蔵野市旅館の建築等に関する指導要綱－
- －武蔵野市レンタルルーム営業に関する指導要綱－

2 環境浄化審議会

環境浄化特別推進地区に関する事項、旅館・レンタルルーム規制条例に関する事項及び勧誘行為等適正化特定地区の指定に関する事項その他市長が必要と認める事項を調査、審議する。

平成 27 年 12 月 7 日審議会実施。

- －武蔵野市環境浄化に関する条例－
- －武蔵野市環境浄化に関する条例施行規則－

3 防犯活動等

飲食店営業者などのための講習会

開催日	H27. 11. 2
場所	武蔵野芸能劇場
対象	市内で飲食店営業などを営む者及びその従業員
参加者	50 人
市の対応	環境浄化に関する市の施策を説明し、参加者には受講済ステッカーを配布した。

- －武蔵野市環境浄化に関する条例－

4 まちづくり事業

環境浄化特別推進地区

事業区分	事業概要	備考
地域の環境浄化及び活性化	道路清掃 フラワーボットの設置 街路灯の電気料金助成	毎日実施 補助事業 //

- －武蔵野市環境浄化に関する条例－
- －武蔵野市環境浄化に関する条例施行規則－
- －環境浄化特別推進地区における商業活動活性化事業補助金交付要綱－

5 防犯カメラの運用状況

環境浄化特別推進地区内 4 箇所にて防犯テレビカメラを昭和 53 年 4 月（内、1 箇所については平成 12 年）から設置。平成 24 年 3 月吉祥寺駅東部地区及び南口に防犯カメラ 10 台新增設し、既設 4 台の改修と合わせて 14 台設置した。東部地区の防犯カメラ 8 台については、モニターを従来どおり東口交番に設置。平成 24 年 3 月 16 日に設置記念式典及び環境浄化推進啓発キャンペーンを実施。

- －武蔵野市環境浄化に関する条例－
- －武蔵野市環境浄化に関する条例施行規則－
- －武蔵野市防犯カメラの管理及び運用に関する規則－
- －環境浄化特別推進地区における防犯カメラの管理及び運用に関する要綱－

6 歳末特別環境浄化推進パトロール

吉祥寺東部地区の安全・安心のまちづくりをアピールするため、市長を先頭に市民や関係機関と連携して「歳末特別環境浄化推進パトロール」を実施した。

日時	H27. 12. 24 18:00～19:00
集合・解散	吉祥寺駅北口駅前ロータリー部分
対象	環境浄化特別推進地区（吉祥寺駅北東地域及び南東地域）
参加者	146 人

- －武蔵野市環境浄化に関する条例－
- －武蔵野市つきまとい勧誘行為の防止及び路上宣伝行為等の適正化に関する条例－

7 環境浄化地区夜間パトロール

平成 27 年 7 月 17 日環境浄化特別推進地区において、風俗営業等を営む業者に市民等の環境浄化に向けた確固たる態度を示すため市民安全パトロール隊等による夜間合同パトロールを実施。参加者 41 名。

- －武蔵野市環境浄化に関する条例－

安全対策課

○生活安全対策事業

1 市内安全パトロール

武蔵野市青色防犯パトロール隊「ホワイトイーグル」による市内安全パトロールの実施。市内を3地区に分けて、3台の青色回転灯装着車両により、学校や子ども施設を中心に巡回（立ち寄り施設149か所、周辺警戒96か所）。（H14.11.18運用開始）

ホワイトイーグル隊員による市内児童へのセーフティー教室を7回（けやき幼稚園、関前南小、千川小、第四小、井之頭あそべえ、境南あそべえ、みやま幼稚園）開催

—武蔵野市生活安全条例—
—武蔵野市生活安全条例施行規則—

2 武蔵野市市民安全パトロール隊

市民による有償ボランティアのパトロール隊。市内を3地区に分けて、64名（H28.3.31現在）の隊員で専用のジャンパー、帽子、腕章を身につけ、時間帯は、登下校時を中心に実施。（H16.10.26運用開始）

—武蔵野市生活安全条例—
—武蔵野市市民安全パトロール隊委員会設置要綱—
—武蔵野市市民安全パトロール隊設置要綱—

3 つきまとい勧誘行為等の指導

武蔵野市安全パトロール隊「ブルーキャップ」によるつきまとい勧誘行為及び路上宣伝行為等の指導。11名の隊員で活動。また、悪質な違反者への対策として、半年以内に3回以上警告を受けた違反者に対し、又は勧誘を委託する店舗の責任者に対し、つきまとい勧誘行為指導通知書を配達証明郵便で通知している。（H14.11.11運用開始）（単位：件）

指導状況	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
つきまとい勧誘指導	48	37	41	17	11
つきまとい勧誘警告	6	7	26	—	2
つきまとい勧誘行為指導 通知書交付	—	—	—	—	—
路上宣伝行為指導	5,928	5,831	4,660	3,466	1,477

—武蔵野市つきまとい勧誘行為の防止及び路上宣伝行為等の適正化に関する条例—
—武蔵野市つきまとい勧誘行為の防止及び路上宣伝行為等の適正化に関する条例施行規則—

4 吉祥寺ミッドナイトパトロール

平成25年2月の事件後、夜間帯のパトロールの必要性が認められ、同年4月1日から新たに深夜帯のパトロール隊である吉祥寺ミッドナイトパトロールをスタートした。

活動時間は午後11時から翌朝7時までで、吉祥寺駅周辺を徒歩にてパトロールを行なっている。

—武蔵野市生活安全条例—

5 振り込み詐欺対策

振り込み詐欺防止対策機器「自動通話録音機」60台を65歳以上の市民を対象に無料貸出し（平成27年度実績）。武蔵野警察署から振り込み詐欺注意喚起の警視庁メールを受信した際、むさしの防災・安全メールを配信するとともに、ホワイトイーグル車両でスピーカーを使い、市民に注意喚起を行っている。

—武蔵野市生活安全条例—

6 吉祥寺安全対策会議

平成25年2月28日に吉祥寺で発生した強盗殺人事件を踏まえ、吉祥寺のまちの安全安心向上のための総合的な対策の検討を協議し、関係機関等が連携を図ることにより、吉祥寺の安全対策を推進することを目的とする会議。この会議において吉祥寺ミッドナイトパトロールによる24時間巡回態勢をとることを決定。（H25.4.1運用開始 午後11時から午前7時2名体制）H25.3.18第1回、H25.4.22第2回、H26.1.22第3回開催。H26.12.10第4回開催。第4回会議において名称を吉祥寺緊急安全対策会議から吉祥寺安全対策会議に名称変更。また吉祥寺商店会パトロールの発足を表明。H28.3.29第5回開催

—武蔵野市生活安全条例—

7 吉祥寺地区盛り場総合対策

平成27年1月より月に一度、武蔵野警察署、吉祥寺商店会パトロール隊、防犯協会、学生パトロール隊、ガーディアンエンジェルス、市等が連携し、吉祥寺のまちの夜間パトロールを行なっている。

—武蔵野市生活安全条例—

8 武蔵野市ながら見守り連携事業に関する協定締結

地域に密着した事業者の協力を得て市民が安全で安心して暮らせる地域社会を実現するため、平成27年10月23日、日本郵便株式会社武蔵野郵便局と協定を締結した。

—武蔵野市生活安全条例—

9 建築主に対する指導

新たに市内で戸数15戸以上の共同住宅などの建物を建築しようとする者に対し、当該建物における犯罪を予防するために必要な設備の設置に関して、武蔵野警察署長と協議するよう指導する。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指導件数 (うち共同住宅(件))	18 (13)	27 (13)	31 (17)	27 (14)	31 (21)

—武蔵野市生活安全条例—
—武蔵野市生活安全条例施行規則—

10 武蔵野市生活安全会議

市民生活の安全を確保するための施策に関し、関係機関（武蔵野警察署、武蔵野消防署、多摩府中保健所、武蔵野市消防団）と協議し、武蔵野市生活安全計画を策定することを目的とした会議。

回	開催日	主な会議内容
第1回	H28.3.25	・平成28年度武蔵野市生活安全計画について

—武蔵野市生活安全条例—
—武蔵野市生活安全条例施行規則—

安全対策課

11 武蔵野市生活安全対策推進協議会

武蔵野市生活安全計画の推進を図るため、関係機関、市民団体等と協議することを目的とした協議会。

回	開催日	主な会議内容
第1回	H27. 6. 3	<ul style="list-style-type: none"> 武蔵野市生活安全計画の発表 各団体の安全に関する活動について ホワイトイーグル、ブルーキャップ、ミッドナイト及び武蔵野市市民安全パトロール隊の活動状況について

— 武蔵野市生活安全条例 —
— 武蔵野市生活安全条例施行規則 —

12 武蔵野市市民安全大会

開催日	H27. 6. 20
場所	武蔵野スイングホール
参加団体等	武蔵野警察署、武蔵野消防署、多摩府中保健所、武蔵野市消防団、武蔵野防犯協会、武蔵野市生活安全対策推進協議会、東京都青少年・治安対策本部、一般市民他
参加者数	178人
行事内容	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度武蔵野市生活安全計画の公表 地域防犯活動の紹介（吉祥寺商店会パトロール隊、学生パトロール隊、青少年問題協議会本宿地区、西久保・五小地区パトロール隊、ガーディアンエンジェルス） 寸劇「振り込め詐欺」

— 武蔵野市生活安全条例 —
— 武蔵野市生活安全条例施行規則 —

13 武蔵野市暴力団排除条例

都内でも有数の繁華街を抱える本市において、市の現状を踏まえた実効性の高い対策が必要なことから、本市の暴力団に対する強い姿勢を明らかにし、市や市民、事業者の責務等を明示した条例の制定が必要なことから「武蔵野市暴力団排除条例」をH24. 4. 1より施行。都条例とともに、この条例に基づいて市民、事業者、警察等の行政機関との協働により、安全・安心のまちづくりを推進する。

— 武蔵野市暴力団排除条例 —

○危機管理対策事業

1 AED有効活用推進事業

平成20年12月22日、東京武蔵野ライオンズクラブから4台のAED寄贈を受け、市内の24時間営業のコンビニエンスストアに設置したことに伴い、救命事態発生時に市民への貸し出しを行うAED有効活用推進事業を開始。また、緊急時に自己所有AEDの貸し出しを行う協力事業者を募集している。

— 武蔵野市生活安全条例 —

2 避難者サポートニュース

東日本大震災により、武蔵野市に避難された方へ、様々な情報提供を行うため、情報提供紙として「むさしの避難者サポートニュース」を発行している。平成23年度は月2回（第1回4月25日）発行 平成24年度より月1回発行。

— 武蔵野市生活安全条例 —

— 武蔵野市における東日本大震災に伴う避難者の登録に関する規則 —

3 危機管理訓練

	実施日	訓練名	参加	訓練内容
1	H27. 8. 13	国民保護訓練	防災安全部職員	・国民保護計画に基づく国民保護措置について
2	H27. 10. 7	新型インフルエンザ等対策訓練	防災安全部職員	<ul style="list-style-type: none"> 新型インフルエンザ等対策本部運営と行動計画に基づく対応について 新型インフルエンザ対策に関わる各期の対策と措置事項について
3	H27. 11. 13	不発弾処理対策訓練	防災安全部職員	<ul style="list-style-type: none"> 不発弾処理と避難の課題について 不発弾処理対策本部図上訓練
4	H28. 2. 12	テロ対策訓練	武蔵野警察署 武蔵野消防署 警視庁公安機動捜査隊 市職員	NBCテロ対策訓練 <ul style="list-style-type: none"> 関係機関による実動訓練／吉祥寺駅北口広場 市職員による図上訓練／市役所

— 武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（国民保護法） —

4 全国瞬時警報システム（J-ALERT）

有事情報に関する情報や緊急地震速報といった対処に時間的余裕の事態が発生した場合に、人工衛星を用いて情報を送信し、市区町村の防災行政無線等を自動起動させ、国からの緊急情報を住民に伝達する。本市ではH23. 3月末に整備を完了し、H23. 4. 1から運用を開始した。H27. 11. 25 J-ALERT 全国一斉自動放送試験を実施、防災行政無線屋外スピーカーを使用し午前11時に訓練放送を放送した。

— 武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（国民保護法） —

安全対策課

9-1-4 (決算書 254 ページ)

○災害対策費

○一般管理経費

1 災害対策職員住宅

休日・夜間等における災害発生時の緊急初動態勢を確保する。

住 宅 名	所 在 地	種 別
北町災害対策職員住宅	吉祥寺北町1-11-7	世帯住宅 2DK (2戸)
東町災害対策職員住宅	吉祥寺東町4-9-4	世帯住宅 2LDK (2戸) 単身者住宅 1K (16戸)
中町災害対策職員住宅	中町3-5-12	単身・世帯住宅兼用 1DK (8戸)
境南町災害対策職員住宅	境南町3-16-7	単身・世帯住宅兼用 1DK (9戸)

— 武蔵野市災害対策職員住宅管理規程 —
— 休日、夜間等における災害発生時の緊急初動態勢に関する規程 —

防災課

防 災 課

9-1-1 (決算書 252 ページ)

○常備消防費

1 消防事務委託

常備消防を東京都に委託する。

(1) 消防事務委託経費の推移

(千円)

年度	区分	委 託 費	前年度比較
23		1,604,781	△37,636
24		1,614,314	9,533
25		1,531,549	△82,765
26		1,565,681	34,132
27		1,570,377	4,696

(2) 委託消防力の現況

① 消防職員数

(人)

区分 署所別	職 員 数							
	消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 消 防 士 長	主 事	計
本 署	1	3	12	28	28	32	3	107
武蔵境	—	—	1	7	12	18	—	38
吉祥寺	—	—	1	10	7	21	—	39
計	1	3	14	45	47	71	3	184

② 消防自動車数

(台)

区分 署所別	種 別										
	ポ ン プ 車	梯 子 車	化 学 車	救 急 車	査 察 広 報 車	指 揮 隊 車	災 害 多 目 的 車	救 助 車	非 常 用 ポ ン プ 車	非 常 用 救 急 車	計
本 署	1	1	—	1	3	1	1	1	2	1	12
武蔵境	2	—	—	1	—	—	—	—	—	—	3
吉祥寺	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	3
計	4	1	1	3	3	1	1	1	2	1	18

(3) 火災発生状況

① 火災発生及び損害件数

火災件数	建 物				車 両	その他
	全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や		
53	1	—	6	35	2	9
焼失床面積 (㎡)	損害見積額 (千円)		罹災世帯	罹災人員	死 者	負傷者
155	17,216		34	51	1	11

② 火災原因別件数

原因別	放 火 ・ 放火疑い	電気機器 ・ 配 線	たばこ	ガス器具	火遊び	たき火	その他	計
件 数	9	13	11	11	—	—	9	53

防災課

③月別火災発生状況

月 別	火災発生件数	焼失面積	主 な 火 災 現 場
4	7	—	
5	6	—	
6	3	—	
7	5	3 m ²	7/5 吉祥寺南町
8	4	—	
9	4	—	
10	3	—	
11	2	—	
12	6	20 m ²	12/7 桜堤
1	5	110 m ²	1/11 境南町
2	5	22 m ²	2/28 吉祥寺北町 2/29 関前
3	3	—	
計	53	155 m ²	

④町別火災発生件数

町 別	東 吉 祥 町 寺	南 吉 祥 町 寺	本 吉 祥 町 寺	北 吉 祥 町 寺	御 殿 山	中 町	西 久 保	緑 町	関 前	八 幡 町	境	境 南 町	桜 堤	計
件数	2	7	10	6	3	5	3	3	5	—	4	3	2	53

⑤武蔵野市内救急急隊出場状況及び救護人員

種 別 月 別	事故 件数	収容 人員	事 故 等 の 内 訳									
			交通事故		急 病 人		火災負傷		一般怪我		その他	
			事故 件数	収容 人員	事故 件数	収容 人員	事故 件数	収容 人員	事故 件数	収容 人員	事故 件数	収容 人員
4	647	595	45	38	383	351	—	—	109	100	110	106
5	568	526	34	30	339	310	2	1	95	90	98	95
6	627	575	45	40	364	334	—	—	122	109	96	92
7	700	633	39	34	450	406	1	1	133	118	77	74
8	664	593	31	30	416	367	—	—	113	97	104	99
9	573	538	44	42	362	337	—	—	100	93	67	66
10	597	540	36	31	366	324	—	—	114	105	81	80
11	613	572	48	45	359	329	1	1	113	107	92	90
12	713	656	44	40	437	391	3	3	128	123	101	99
1	704	645	32	29	459	411	2	2	100	97	111	106
2	673	626	39	37	407	380	3	2	122	110	102	97
3	687	634	36	33	406	366	3	3	138	131	104	101
計	7,766	7,133	473	429	4,748	4,306	15	13	1,387	1,280	1,143	1,105

防災課

9-1-2 (決算書 252 ページ)

○非常備消防費

1 消防団

消防団は、災害時には消防署と連携して延焼阻止や救助救出活動等に従事し、平常時は地域住民に対し初期消火や応急救護等について技術的な訓練指導を行なうなど、地域防災の中核として重要な役割を担っている。

(1) 組織

①本部

(人)

団 長	副団長	分団長	計
1	3	6	10

②分団

(人)

分団数	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
10 個分団	10	10	20	40	165	245

(2) 消防団行事及び訓練演習

月 日	行事及び訓練演習	場 所
4/1	役員改選（辞令交付式）（本部・全団員）	市役所
4/13	規律訓練（新入団員）	市役所
5/16	水防訓練（本部・全分団）	市立むさしの市民公園
5/16	消防団員専科教育〈警防科〉	東京都消防訓練所
5/30	消防団員専科教育〈機関科〉	東京都消防訓練所
6/13	消防団員特別教育〈救急科〉	東京都消防訓練所
6/28	放水訓練（本部・全分団）	東京都消防訓練所
7/4	幹部教育研修〈初級〉	東京都消防訓練所
8/29	はらっぱ防災フェスタむさしの（本部・全分団）	都立武蔵野中央公園
9/26～27	幹部教育研修（中級）	東京都消防訓練所
9/27	北多摩地区消防大会（本部・全分団）	武蔵村山市、村山グラウンド
10/10	東京都消防操法大会	東京都消防訓練所
10/18	訓練所教官を迎えての訓練（5 個分団）	市立第一中学校
10/25	総合防災訓練（全分団）	団本部室及び市内全域
11/9～15	秋の火災予防運動実施（本部・全分団）	市内全域
	〃 市内巡回広報（全分団）	〃
	〃 各家庭防火診断（全分団）	〃
11/17～20	出初式に向けた操法訓練（全分団）	市立第一中学校
12/13	消防団員特別教育（救助科）	東京都消防訓練所
12/26～31	歳末消防特別警戒（全分団巡回広報）	市内全域
12/27	〃 警戒本部巡視（団本部）	各分団詰所
12/30	〃 〃 （市長他）	〃
1/6	東京消防出初式（第 1 分団）	江東区有明、東京ビッグサイト
1/8	出初式予行演習（本部・全分団）	都立武蔵野中央公園
1/10	出初式（本部・全分団）	都立武蔵野中央公園
2/7	幹部教育研修〈上級〉	東京都消防訓練所
2/11～16	上級救命講習会（本部・全分団）	武蔵野消防署
3/1～7	春の火災予防運動実施（本部・全分団）	市内全域
	〃 市内巡回広報（全分団）	〃
	〃 各家庭防火診断（全分団）	〃

防災課

(3) 消防団員出動状況（火災等）

		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計
		市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	
本部	回数	2	1	4	1	-	-	3	-	3	2	1	1	1	2	1	-	1	1	4	-	4	-	3	-	35
	延人数	8	4	13	3	-	-	10	-	11	5	4	5	7	7	6	-	3	4	13	-	18	-	12	-	133
1分団	回数	-	-	2	-	-	-	2	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	11
	延人数	-	-	17	-	-	-	17	-	22	-	11	-	4	-	-	-	-	-	-	-	12	-	9	-	92
2分団	回数	-	-	3	-	-	-	2	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	14
	延人数	-	-	23	-	-	-	11	-	11	-	8	-	5	-	-	-	-	-	1	-	25	-	2	-	86
3分団	回数	-	-	3	1	-	-	2	-	3	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	16
	延人数	-	-	34	6	-	-	13	-	17	8	12	-	7	-	-	-	-	-	-	-	24	-	6	-	127
4分団	回数	1	1	3	-	-	-	1	-	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	13
	延人数	8	10	26	-	-	-	5	-	4	9	14	-	5	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	99
5分団	回数	2	1	3	1	-	-	2	-	2	1	1	1	1	1	1	-	-	-	2	-	4	-	2	-	25
	延人数	18	13	23	5	-	-	15	-	14	11	14	3	8	7	9	-	-	-	6	-	26	-	15	-	187
6分団	回数	2	-	-	1	-	-	2	-	1	-	1	1	1	1	1	-	-	-	4	-	4	-	2	-	21
	延人数	17	-	-	8	-	-	21	-	7	-	6	3	4	10	11	-	-	-	40	-	32	-	15	-	174
7分団	回数	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	7
	延人数	3	-	-	5	-	-	8	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	5	-	13	-	-	-	37
8分団	回数	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	1	1	3	-	1	-	1	-	1	11
	延人数	-	-	-	4	-	-	-	-	3	-	-	-	10	6	-	9	9	29	-	9	-	10	-	10	89
9分団	回数	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	1	3	-	1	-	1	-	1	10
	延人数	-	-	-	7	-	-	-	-	8	-	-	-	14	-	-	17	8	35	-	9	-	12	-	12	110
10分団	回数	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	1	-	1	8
	延人数	-	-	-	12	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	13	10	39	-	-	-	11	-	11	94
合計	回数	8	3	18	8	-	-	15	-	14	8	7	4	7	6	4	-	4	4	21	-	27	-	13	-	171
	延人数	54	27	136	50	-	-	100	-	86	53	69	14	40	48	32	-	42	31	168	-	186	-	92	-	1228

防災課

(4) 消防団員出動状況 (誤報等)

		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計
		市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	
本部	回数	4	1	-	-	1	-	4	2	4	-	1	1	4	-	5	-	-	2	5	-	3	2	1	1	41
	延人数	21	4	-	-	3	-	18	5	18	-	4	5	19	-	20	-	-	6	24	-	17	6	3	3	176
1分団	回数	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	1	-	2	-	-	-	4	-	3	-	-	-	14
	延人数	-	-	-	-	-	-	8	-	14	-	-	-	10	-	12	-	-	-	29	-	21	-	-	-	94
2分団	回数	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	4	-	1	-	-	-	10
	延人数	-	-	-	-	5	-	5	-	11	-	-	-	12	-	6	-	-	-	22	-	6	-	-	-	67
3分団	回数	1	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	-	2	-	-	-	4	-	1	-	-	-	12
	延人数	4	-	-	-	5	-	8	-	6	-	-	-	3	-	10	-	-	-	29	-	9	-	-	-	74
4分団	回数	1	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	2	-	-	-	12
	延人数	5	-	-	-	-	-	17	-	4	-	-	-	-	-	8	-	-	-	9	-	9	-	-	-	52
5分団	回数	1	-	-	-	1	-	4	1	1	-	1	-	3	-	4	-	-	-	5	-	3	-	1	-	25
	延人数	12	-	-	-	10	-	29	1	11	-	7	-	16	-	32	-	-	-	28	-	15	-	13	-	174
6分団	回数	2	-	-	-	1	-	2	-	2	-	1	-	2	-	5	-	-	-	5	-	3	-	1	-	24
	延人数	11	-	-	-	12	-	26	-	15	-	7	-	11	-	39	-	-	-	32	-	16	-	12	-	181
7分団	回数	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	2	-	3	-	-	-	-	-	2	-	1	-	14
	延人数	12	-	-	-	-	-	-	-	13	-	3	8	13	-	13	-	-	-	-	-	15	-	6	-	83
8分団	回数	3	1	-	-	-	-	-	1	2	-	1	1	3	-	3	-	-	2	-	-	1	-	-	-	18
	延人数	19	3	-	-	-	-	-	6	22	-	11	7	30	-	26	-	-	17	-	-	13	-	-	-	154
9分団	回数	3	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	1	2	-	3	-	-	2	-	-	1	2	-	-	18
	延人数	48	-	-	-	-	-	-	7	26	-	8	14	29	-	28	-	-	20	-	-	12	17	-	-	209
10分団	回数	3	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	1	-	-	2	-	-	-	1	-	1	14
	延人数	37	12	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	34	-	12	-	-	21	-	-	-	7	-	6	157
合計	回数	20	3	-	-	5	-	18	5	20	-	6	4	22	-	31	-	-	8	29	-	20	5	4	2	202
	延人数	169	19	-	-	35	-	111	19	168	-	40	34	177	-	206	-	-	64	173	-	133	30	34	9	1421

防災課

(5) 消防団員出動状況 (訓練・警戒等)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本部	回数	7	11	18	13	6	6	16	13	8	9	13	11	131
	延人数	45	51	67	15	19	25	99	43	35	38	19	36	492
1分団	回数	6	4	1	3	4	4	5	4	7	5	3	5	51
	延人数	47	23	8	32	45	29	30	22	63	55	14	34	402
2分団	回数	4	4	2	-	3	3	5	5	7	4	6	3	46
	延人数	25	23	29	-	35	20	56	33	83	46	34	16	400
3分団	回数	5	3	2	1	1	3	3	5	5	4	7	5	44
	延人数	35	10	25	6	4	11	30	38	56	56	47	34	352
4分団	回数	5	4	3	1	3	3	5	3	6	4	6	3	46
	延人数	43	27	41	9	34	25	47	18	65	49	31	29	418
5分団	回数	6	2	2	-	2	1	4	4	5	4	6	3	39
	延人数	49	10	30	-	12	3	29	29	68	48	22	20	320
6分団	回数	5	4	1	2	2	3	3	6	7	4	7	2	46
	延人数	45	25	18	21	14	28	33	34	86	55	28	6	393
7分団	回数	5	7	1	1	4	4	4	5	7	4	4	3	49
	延人数	35	40	13	5	19	29	27	33	73	42	15	16	347
8分団	回数	4	5	6	3	2	3	9	4	6	4	5	2	53
	延人数	17	35	58	15	8	17	52	22	54	54	19	9	360
9分団	回数	4	6	4	1	3	3	5	7	6	4	5	3	51
	延人数	49	46	60	1	25	16	27	43	69	57	19	12	424
10分団	回数	8	3	3	1	3	2	7	5	6	4	5	4	51
	延人数	62	19	45	12	15	20	62	45	78	56	20	23	457
合計	回数	59	53	43	26	33	35	66	61	70	50	67	44	607
	延人数	452	309	394	116	230	223	492	360	730	556	268	235	4,365

(6) 都三多摩地区消防運営協議会

年月日	内 容	場 所
27. 5. 22	東京都三多摩地区消防運営協議会 通常総会	東京自治会館
28. 1. 21	” 第二部会	東京自治会館
28. 1. 25	” 第一部会	東京自治会館

2 出初式

開催日 平成28年1月10日(日)

場 所 都立武蔵野中央公園

主な内容 服装検閲、特別演技(亜細亜大学吹奏楽団)

表彰

優良分団表彰 (東京都三多摩消防団連絡協議会長) 第3分団

優良分団表彰 (東京消防庁武蔵野消防署長) 第4、9分団

優良分団表彰 (市長) 第1、6分団

永年勤続団員表彰 (市長) 他

— 消防法 —
— 武蔵野市消防団に関する条例 —

防災課

9-1-3 (決算書 254 ページ)

○消防施設費

1 消防水利

武蔵野消防署との消防水利の設置等に関する協定に基づき効果的な消防水利の確保に努めている。

(1) 消防水利現況

① 防火水槽

区分 町別	10～20m ³ 未満			20～40m ³ 未満			40～100m ³ 未満			100m ³ 以上			合計		
	公設	私設	計	公設	私設	計	公設	私設	計	公設	私設	計	公設	私設	計
吉祥寺東町	—	—	—	—	—	—	12	—	12	10	1	11	22	1	23
吉祥寺南町	—	—	—	1	—	1	10	7	17	5	2	7	16	9	25
吉祥寺北町	—	—	—	1	1	2	27	16	43	6	—	6	34	17	51
吉祥寺本町	—	—	—	3	—	3	17	11	28	5	3	8	25	14	39
御殿山	—	—	—	—	—	—	4	2	6	—	1	1	4	3	7
中町	—	—	—	2	1	3	21	21	42	2	7	9	25	29	54
西久保	—	—	—	2	—	2	12	3	15	3	1	4	17	4	21
緑町	—	—	—	—	—	—	7	5	12	5	2	7	12	7	19
八幡町	—	—	—	—	—	—	13	2	15	6	—	6	19	2	21
関前	—	—	—	1	—	1	14	2	16	7	2	9	22	4	26
境	—	—	—	1	—	1	19	18	37	5	4	9	25	22	47
境南町	—	—	—	3	1	4	22	6	28	7	9	16	32	16	48
桜堤	—	—	—	2	—	2	7	10	17	5	4	9	14	14	28
総計	—	—	—	16	3	19	185	103	288	66	36	102	267	142	409

② 消火栓

区分 町別	公設	私設	計	区分 町別	公設	私設	計
吉祥寺東町	72	—	72	緑町	27	7	34
吉祥寺南町	109	—	109	関前	78	—	78
吉祥寺本町	115	—	115	八幡町	35	—	35
吉祥寺北町	99	3	102	境	102	1	103
御殿山	24	—	24	境南町	102	3	105
中町	82	—	82	桜堤	31	—	31
西久保	64	—	64	計	940	14	954

③ その他

区分 種別	公設	私設	計	区分 種別	公設	私設	計	
貯水池	100m ³ 以上	1	—	1	プール	20	6	26
	40m ³ 以上	—	2	2	池水路	—	—	—
	40m ³ 未満	1	—	1	水蓄熱槽	3	—	3
雨水貯留槽	1	—	1	計	27	8	35	

防災課

(2) 消防水利施設整備状況

① 新設（消火栓）

種別	設置年月	設置場所	規模・種類
消火栓	27. 8	関前4丁目2番	75m/m 地下式単口
	28. 1	関前2丁目1番	
	28. 1	境2丁目15番	
	28. 2	吉祥寺南町3丁目1番	
	28. 3	吉祥寺南町1丁目20番	
	28. 3	境南町2丁目16番	

② 新設（防火水槽等）

種別	設置年月	設置場所	規模・種類
飲料水兼用 貯水槽	28. 3	緑町2丁目6番	100 m ³ R C

③ 撤去（防火水槽）

種別	内 容	件 数
防火水槽	関前4丁目地内（防火水槽撤去）	1

④ 修理等（消火栓）

種別	内 容	件 数
消火栓	高さ調整、消火栓室取替、蓋高さ調整	4

⑤ 修理等（防火水槽）

種別	内 容	件 数
防火水槽	境南町3丁目14（漏水修理）	1

防災課

9-1-4 (決算書 254 ページ)

○一般管理経費

1 防災会議

- (1) 防災会議開催状況
 第1回 (開催月日) 平成 27 年 10 月 27 日 (火)
 (開催場所) 市役所西棟 5 階 対策本部室
 (会議内容) 審議事項
 武蔵野市地域防災計画 (平成 27 年修正一覧) 案について
- (2) 委員の任命
 27 年度中新規任命 11 名
 27 年度中異動による補充 -
 27 年度中任期満了による再任 3 名

- 武蔵野市防災会議条例 -

2 災害応急対策活動

- (1) 台風 6 号に伴う対応措置
 (日 時) H27. 5. 12 22:10~23:30
 (活動態勢) 第 1 警戒態勢
 (被害概要) 被害なし
- (2) 大雨に伴う対応措置
 (日 時) H27. 8. 16~8. 17 23:34~翌 2:00
 (活動態勢) 第 1 警戒態勢
 (被害概要) 浸水 (床上 1 件、その他 1 件)
 道路冠水 1 件
- (3) 台風 18 号に伴う対応措置
 (日 時) H27. 9. 8~9. 9 17:15~21:00
 (活動態勢) 第 2 警戒態勢
 (被害概要) 道路冠水 2 件
 土のう要請 2 件 (34 袋)
 車両退避 10 件
- (4) 積雪に伴う対応措置
 (日 時) H28. 1. 18 8:30~17:15
 (活動態勢) 第 2 警戒態勢
 (被害概要) 倒木・枝折れ 22 件
 電線断絶 1 件
 電線垂れ下がり 5 件
 路面凍結 1 件
 転倒による救急要請 5 件
 その他 7 件

3 災害援助

(1) 災害見舞金及び死亡弔慰金支給状況

全 焼 (壊)			半 焼 (壊)		
件数	世帯 (単身)	支給金額 (円)	件数	世帯 (単身)	支給金額 (円)
6	6 (6)	90,000	2	2 (1)	30,000
火災による水損			床上浸水		
件数	人数 (単身)	支給金額 (円)	件数	世帯 (単身)	支給金額 (円)
4	4 (1)	35,000	2	2 (-)	40,000
死亡弔慰金					
件数	人数	支給金額 (円)			
1	1	100,000			

- 武蔵野市災害見舞金等支給条例 -

(2) 被災者一時宿泊施設使用状況

宿泊人員	開設日数
3 名 (3 世帯)	24 日間

4 補助事業

災害に強いまちづくりを推進するため、市民が行なう各種の安全対策に対し、補助金を交付している。

(1) ブロック塀等改善補助及び改善資金融資あっ旋 (利子補給) 制度

対象：市が行った調査 (平成 14 年度) により危険と判断されたブロック塀等の所有者

区分	内 容	1 m 基準額 (円)	申請件数	補助金額 (円)
改修	既存のブロック塀を取り壊し、新たにパイプフェンス、ネットフェンス、ブロック塀等に改修する。	6,000	7	474,000

- 武蔵野市ブロック塀等改善補助金交付要綱 -

防災課

(2) 災害対策用民間井戸維持管理補助 対象：市内の指定井戸所有(管理)者

一人当たり補助額(円)	補助対象者数	補助金額(円)
9,000	92	828,000

－武蔵野市災害対策用井戸の所有者に対する維持管理補助金交付要綱－

(3) 家庭用消火器等購入補助 対象：市内在住世帯

一世帯当り 補助金額(円)	申請件数	補助金額(円)
500	—	—
1,500	22	33,000
2,500	675	1,687,500
計	697	1,720,500

－武蔵野市家庭用消火器等購入補助金交付要綱－

○防災訓練事業

1 総合防災訓練

震度6弱以上の大地震の発生及び東海地震の警戒宣言を想定し、市、防災関係機関及び地域住民が一体となって実効性のある総合的、有機的な訓練を実施している。

(1) 予知対応型訓練(東海地震の警戒宣言を想定)

(日 時) H27.10.25 午前9時～正午
(場 所) 市内全域

(2) 発災対応型訓練(首都直下型地震想定)

(日 時) H27.10.25 午前9時～正午
(場 所) 武蔵野市役所、市立小中学校18校、都立武蔵高校・武蔵野北高校及び武蔵野赤十字病院
(参加者数) 訓練総参加者数・・・1,764名
(内訳：参加職員221名、参加機関632名、市民463名、自主防災組織215名、来賓6名、その他227名)

(3) 訓練の体系

【予知対応型訓練】

情報伝達訓練	消防団による広報訓練
警戒宣言対応訓練	防災行政無線による一斉放送

【発災対応型訓練】

災害対策本部運営訓練等	参集者による初動本部及び災害対策本部の運営訓練等
避難所開設訓練	初動要員、避難所運営組織、防災推進員及び一般参加者による避難所開設訓練
災害時地域支え合い ステーション開設訓練	中央コミュニティセンターにおける「おもしろいルーム」開設訓練
消防団による図上訓練等	消防団による災害想定との付与に基づく部隊運用を行う図上訓練及び消防署と連携した演習(一斉放水)
武蔵野警察署による訓練	災害対策本部との連携訓練及び演習(道路啓開訓練)
武蔵野消防署による訓練	災害対策本部との連携訓練及び演習(救助活動及び一斉放水)
物資配送訓練	災害対策本部からの要請による物資の積み込み、配送及び引き渡し訓練
聴覚障害者対応訓練(新規)	聴覚障害者受付訓練及び聴覚障害者に対する情報提供訓練
避難行動要支援者対策訓練 (新規)	災害時要援護者安否確認訓練、災害時要援護者避難支援訓練及び避難行動要支援者安否確認訓練
ペット対策訓練(新規)	ペット同行避難訓練及びペット管理訓練等
医療連携訓練	医療救護本部設置訓練及び緊急医療救護所設置訓練(トリアージ訓練)

(4) 実施機関

市、警察署、消防署、消防団、その他関係機関及び市民

防災課

2 水防訓練・地震対策ひろば

本市では、地下駐車場や地階を伴った商業ビルやマンション等が多く建設されており、集中豪雨等による浸水被害を受けることが予想される。このような都市型の水災害に対応するため各種の水防活動訓練を実施している。

(日 時) H27.5.16 午前9時～正午

(場 所) 市立むさしの市民公園

(参加者数) 385名

(実施機関) 市、消防署、消防団、警察署、その他関係機関、ボランティア団体及び市民

機関連携訓練	パトロール訓練
	マンホール噴出防止工法
	積み土のう工法、連結水のう工法訓練
	資材搬送訓練
	救助救出訓練
	土のう作製・情報伝達訓練
市民参加訓練	家庭でできる水防技術講習会（生活用品を使った工法）
地震対策ひろば	煙体験
	ガス復旧方法の確認
	家具転倒防止器具等の展示
	地震対策、浸水対策、雨水対策等の啓発
	住宅耐震化促進に関する案内
	被災地支援パネルの提示
	消防車両・警察車両の展示
	子ども用防火衣装着体験
	スタンプラリー
	救命ボート展示
浸水ドア体験	

3 はらっぱ防災フェスタむさしの

平成26年度から展示・啓発ブース、市民の体験型訓練及び防災機関の活動周知などの普及啓発の部分に特化したイベントとして、都立中央公園との共催で実施した。

日ごろ防災訓練等に参加が少ない方に参加してもらうため、楽しめるイベントを企画し、参加への垣根を低くすることで、平時、防災に触れ合う機会の少ない世代への啓発を促進し、地域防災力の向上を目指すことを目的としている。

(日 時) H27.8.29 午前10時～午後1時

(場 所) 都立武蔵野中央公園 原っぱ広場

(参加者数) 2,393名

(参加機関) 市、消防署、消防団、警察署、その他関係機関、ボランティア団体及び市民

啓発ブース	関係機関による防災対策や防災知識などのパネル展示・PR
体験ブース	起震車、初期消火、応急救護、煙体験など
子ども向けイベント	スタンプラリー・消防団による放水など
車両展示	消防・警察・自衛隊・建築業協会の車両を展示
炊出し訓練	自衛隊と日赤奉仕団による炊出しを行い、成果物のカレーを参加者で試食
自主防災組織講習会	地域の防災リーダーとして各種機材の取り扱いなどの指導ができる知識を得てもらうよう講習会を実施
短時間イベント	管工事業協同組合（水道管復旧）、武蔵野警察署（防災機材取り扱い）、武蔵野消防署（救助活動訓練・ロープ渡り体験）によるイベントの実施

4 初動地域防災訓練

災害時の一時集合場所・避難所における市初動要員と学校側との密接な連携をはかり、迅速かつ適切な避難所運営を目指すことを目的として実施している。

(1)実施状況

27年度は総合防災訓練と合わせて、市内全避難所で一斉に訓練を実施した。

平成27年10月25日（日） 午前9時～正午

(2)実施内容

各支部の初動要員が学校の担当者・地域住民等と顔合わせ。避難所開設までの動きの確認および備蓄資機材・設備の動作確認を行った。

(3)参加者数 約1,537名

防災課

5 防災ボランティア訓練

災害ボランティア活動の拠点である市民文化会館を使用し、災害ボランティアセンター開設・運営訓練をおこなうことで、各機関の役割の再認識と体制の連携を図ることを目的として実施している。

(1) 無線通信訓練

(日 時) H28. 1. 15 午後 1 時 15 分～2 時 15 分

(場 所) 市役所、社会福祉協議会事務室、市民文化会館事務室、国際交流協会事務室

(内 容) 各関係機関に設置している MCA 無線を利用し、災害発生状況の通知や各施設の被害状況確認、災害ボランティアセンター開設指示の伝達等を行い、災害時における情報伝達方法の確認および検証を行った。

(参加機関) 市 防災課・地域支援課、(社福) 武蔵野市民社会福祉協議会、(公財) 武蔵野市国際交流協会、(公財) 武蔵野文化事業団

(2) 災害ボランティアセンター運営訓練

(日 時) H28. 1. 16 午前 9 時 30 分～午後 0 時 10 分

(場 所) 市民文化会館

(内 容) 市民文化会館にて災害ボランティアセンターの開設、ボランティア班の初動態勢の確認等を中心に、発災直後を想定したボランティアの受け入れ及びマッチングの訓練を行った。また、同一想定での訓練を 2 回実施し、1 回目の訓練で出た反省等を 2 回目の訓練で改善できるようにした。

(参加者数) 141 名

(実施機関) 市 防災課・地域支援課、(社福) 武蔵野市民社会福祉協議会、(公財) 武蔵野市国際交流協会、(公財) 武蔵野文化事業団、ボランティアセンター武蔵野、武蔵野まごころ連、亜細亜大学学生ボランティアセンター、亜細亜大学一般奉仕会『細流』、成蹊大学学生ボランティア本部、学生ネットワーク STOCK、地域福祉活動推進協議会、手話通訳者

6 帰宅困難者対策訓練

東京湾北部を震源とした首都直下地震が発生、市内において最大震度 6 弱を観測し、鉄道等の公共交通機関が運行を停止し、吉祥寺駅周辺に多数の帰宅困難者が発生したことを想定し、訓練を実施した。

(日 時) H28. 3. 11 午後 2 時～4 時

(場 所) 吉祥寺駅周辺及び一時滞在施設等

(内 容) (1) 関係機関等における情報収集・伝達訓練 (MCA 無線等の活用)
 (2) 防災安全センターでの防災カメラ等を活用した状況確認及び指揮命令伝達訓練
 (3) 吉祥寺駅及び周辺での帰宅困難者の保護・一時待機訓練
 (4) 帰宅困難者への情報伝達訓練
 (5) 一時滞在施設への誘導訓練
 (6) 支援物資搬送訓練
 (7) 一時滞在施設における帰宅困難者受け入れ及び支援物資提供訓練
 (8) 帰宅困難者役参加者への啓発活動
 (9) 職員参集メールの配信 (11 時 50 分配信)

(参加者数) 252 名

(実施機関) 吉祥寺駅周辺混乱防止対策協議会 (吉祥寺活性化協議会、J R 吉祥寺駅、京王電鉄吉祥寺駅、関東バス武蔵野営業所、エフエムむさしの、J:COM 武蔵野・三鷹、武蔵野警察署、武蔵野消防署、東京都西部公園緑地事務所、武蔵野商工会議所、武蔵野市開発公社、武蔵野公会堂、ブルーキャップ、吉祥寺まちづくり事務所、武蔵野市)、一時滞在施設協定締結事業所、コラボデリバリー(株)、自主防災組織、防災推進員、赤十字奉仕団、一般公募帰宅困難者役、地域の方々等

○災害対策用器具機材備蓄品整備

1 地域設置消火器

平成 9 年度より設置基準を見直し、設置間隔を 60m に縮め、空白区域を補強・増設するとともに、保守・管理にあたっている。

(1) 設置状況

種 別	設置場所	本数	放射距離	放射時間
粉 末	市内各所	1,299	約 5 メートル	約 15 秒
強 化 液	市内各所	74	約 7 メートル	約 35 秒

(2) 維持修理状況

処理事項	本数
盗難、いたずらによる補充	16
減圧による交換	2
火災使用による詰め替え	3
格納箱の修理・交換	60
一時撤去 (移設含)	12
10 年経過による交換	6
合計	99

防災課

2 食糧備蓄状況

震災時の避難人口を 32,000 人と想定し、クラッカーやアルファ米などを備蓄している。賞味期限到来まで 1 年を切った食糧については入れ替えを行い、防災訓練等が行われる際に供出している。

(1)クラッカー	
入替数量	24,150 食
H28. 3.31 現在	109,200 食
(2)アルファ米	
入替数量	24,000 食
H28. 3.31 現在	108,750 食
(3)副食 (缶詰)	
入替数量	32,400 食
H28. 3.31 現在	64,800 食
(4)災害時要援護者用食糧 (おかゆ缶)	
入替数量	6,000 食
H28. 3.31 現在	12,000 食
(5)災害時要援護者用食糧 (パン缶)	
入替数量	5,040 食
H28. 3.31 現在	15,120 食
(6)災害時要援護者用食糧 (粉ミルク 350g 缶)	
入替数量	1,077 缶 (うちアレルギー疾患用 105 缶)
H28. 3.31 現在	1,077 缶 (うちアレルギー疾患用 105 缶)

○防災施設整備事業

1 防災行政無線設備

防災行政無線システムは、市から市民に直接情報を伝達する固定 (同報) 系無線と、市と市の施設及び防災関係機関相互の情報連絡を確保するための無線の 2 系統で構成している。H22 年度に地域防災無線 (アナログ 800MHz 帯) から防災用 MCA 無線へ設備更新し、デジタル化を図った。

H25 年度にハウスグリーンパーク、J:COM 武蔵野・三鷹、桜堤児童館、吉祥寺本町在宅介護支援センターに MCA 無線増設を行った。

H27 年度は安全対策課、安全対策課車両、ホワイトイーグル 1～3 号車、ブルーキャップ詰所、あんず苑、あんず苑アネックスに MCA 無線増設を行った。

(1) 固定系設備設置状況

構成	局数	出力
親局	1	
屋外拡声子局	47	0.5 W
屋内戸別受信機	82	

(2) 防災用 MCA 無線設備設置状況

構成	局数	出力
統制型無線機	5	
半固定型無線機	129	2 W
携帯型無線機	55	
車載型無線機	1	

2 災害対策用井戸整備

平成 9 年度より、災害時の水源確保のため、避難所となる市立小・中学校に井戸の設置を進めてきた。

<設置状況>

- H28. 3.31 現在 18 ヵ所に設置済
- (H23 年度改修箇所 大野田小学校)
- (H24 年度改修箇所 第二小学校)
- (H25 年度改修箇所 第三小学校、第四小学校、千川小学校、第二中学校)
- (H26 年度改修箇所 本宿小学校、関前南小学校、第一中学校、第四中学校)
- (H27 年度改修箇所 第五小学校、井之頭小学校)

防災課

○防災啓発事業

1 地域防災訓練（共催・後援）

地域住民等による自主的な防災訓練や防災課職員による講話・講演、防災PR用品の配布、炊き出し用器材の貸し出し等、コミュニティセンター、学校、公園などを拠点に計259回行われた。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
貸出	6	2	6	9	10	7	16	15	4	5	4	7	91
訓練	3	9	7	9	7	10	11	23	2	9	5	7	102
講話・講演	2	2	-	3	-	3	5	7	1	1	2	4	30
打合せ・会議	4	2	6	2	2	4	1	5	2	1	3	4	36
計	15	15	19	23	19	24	33	50	9	16	14	22	259

2 武蔵野市防災情報マップ、防災ハンドブックの作成・配布

防災ハンドブックを10,000部増刷した。

防災情報マップ増刷なし。